

見学日	
開始時刻	

すばる望遠鏡マウナケア山頂施設見学

賠償免責書、請求の権利放棄書及び危険承諾書 注意してお読みください

ご参考

山麓施設から頂上の施設間の輸送を含む、すばる望遠鏡マウナケア山頂施設見学（以降、「見学」とする）への参加には、危険が伴います。重傷を負う、ないし致命的な結果を招く危険に遭遇する可能性があります。すばる望遠鏡施設は、実験設備として建造されたものであり、そのような目的で運用されております。考えられる危険として、舗装されていない急傾斜の道、固定されていない岩、滑落、転倒、強い日射、強風、及び降雪、脱水状態、高山障害、乗り物酔い、極寒及び厳しい天候状況、火災、他の参加者との接触、及びすばる望遠鏡施設の内部及び近辺における重機、工作機械、及びあるいはその他の器具との接触及び接近など、またこれらに限らない危険があります。また、すばる望遠鏡施設の一部には、見学参加者が立ち入ることのできない部分もあります。

観測所は標高14000フィート、約4200メートルの高さに設置されています。そのため山頂に上ることは気圧の低下と酸素量の低下にさらされることになります。頭痛、疲労感、イライラする（短気になる）、食欲減退、不眠、知的能力の低下、運動時の耐久性低下、吐き気、嘔吐などの症状があるかもしれません。高山であることが、心臓や呼吸器系に既往症を持つ方、スキューバダイビングをする方、16歳未満の方、病氣・妊娠中・過度の肥満の方に危険であるかもしれません。また循環器系や呼吸器系の既往症を持つ方の症状を悪化させる可能性があります。このため、見学者は山頂訪問の前に掛かり付けの医者・医療従事者に相談することを強くおすすめします。

① **(イニシャル)** 私は、見学への参加は、重傷及びあるいは死に到る危険性があることを理解しております。私はこの賠償免責書、請求の権利放棄書及び危険承諾書（以降、「文書」とする）にある危険についての記述が完全なものではなく、既知あるいは未知の、既知のあるいは未知のその他の危険、あるいは出来事が重傷及びあるいは死を結果として招く可能性もあることを理解しております。見学参加の許可の対価として、私は、私及び私の子供達及び私の保護、監督及び管理の下にある未成年者（以降、「私」あるいは「私の」という言葉を含む）に代わり、本書に記載された危険及び具体的に記載されていない危険に完全な責任を負い、ここに、**国立天文台、ハワイ大学、その関連会社、子会社、役員、社員、請負業者、下請業者、エージェント、代表者及び譲受人、及び見学に関連して彼らに代わり行動する全ての当事者あるいは人物（以降、まとめて「被放免人」とする）**を、賠償責任から放免し、私が持つ、あるいは将来持つ可能性のある請求権全てに対して権利を放棄します。私の見学参加は、純粋に自発的参加であり、誰からも参加を強制されておらず、私は、自分の参加に関連する危険についての知識を完全に持って参加を選択するものであります。

(ここで改ページ)

① **(イニシャル)** 私は、(1) 健康状態が良好であること；(2) 安全に見学に参加できる体調であること；(3) 安全に関する忠告書に提示された内容を読み、十分に理解し、これを遵守することに同意すること；また(4) 見学ガイドの指示に全面的に従うこと；また(5) 安全に見学に参加するために必要な指示を受けたこと、を証明いたします。私は、見学参加の結果として起こる、あるいはそれに起因する、あるいはそれに何らかの関連のある、財物損壊を含む、傷害あるいは損害から、被放免人を完全かつ永久に放免及び免除し、被放免人に対して訴訟を起こさないことに合意します。本文書のいずれかの部分が何らかの理由で執行不可とされた場合、その執行不可とされた部分は、本文書から切り離されたものとして見なされ、当該文書のその他の部分はその影響を受けず、法に許可される範囲内で完全に有効かつ執行可能であるものとします。

私は、私が本文書を全部読み、その条件を理解し、それに拘束されることに合意することを認めます。私は、本文書の目的は、私が賠償責任を放免し、私の被放免人に対する訴訟提起の権利を放棄し、人身被害、死及び財物損壊を含み、かつこれに限らず、私の子供達あるいは私の保護、監督あるいは管理の下にあるその他の未成年者の参加を含めて、私の見学参加の結果として起こる、あるいはそれに起因する、あるいは何らかの形でそれに関連する事柄への危険を負うことに同意することであると理解しております。私は、全体的あるいは部分的に被放免人に過失があった場合でも、本文書が適用されることを認めます。本文書が私、私の相続人、譲受人、人格代表者、遺産、私の家族全員、私の保護、監督及び管理の下にある未成年者及びその他の者に適用され、これらに対して有効で、拘束力を持つことを理解しています。

免責書

参加者が見学において蒙った傷害及びあるいは損害に何らかの関係のある負債、支払い義務、留置権、共同不法行為の請求、あるいは寄与、あるいは補償の請求の支払い、あるいは払い戻しを求めて、参加者あるいは参加者による、あるいは参加者を通して利権を有する人物、あるいは実体、あるいは保険会社あるいは組織あるいは人物から被放免人に対してなされた、あるいは将来のいつにおいてもなされる、あるいは提起される可能性のある全請求事項、要求、あるいは訴訟に起因する損失あるいは損害賠償から、私は、被放免人を補償、抗弁及び永久に免除することに合意します。本補償の条項は、その請求、要求あるいは訴訟が、全体として、または部分的に、被放免人側の実際の、あるいは申し立てられている過失、あるいはその他の落ち度、あるいは責任に基づくものであっても適用されるものとします。

年月日： _____

② 参加者氏名（楷書でお願いします）： _____

参加者署名： _____

住所： _____

参加者が18歳未満の場合：

参加者氏名（楷書でお願いします）： _____

③ 親または後見人氏名（楷書でお願いします）： _____

親または後見人署名： _____

《ご注意》

この和文免責書類は、英文免責書類の内容をご理解いただくために、参考として作成しております。署名が必要な免責書類は英文のみです。このため、**本書類に署名等いただく必要はありません。英文免責書類で①、②、③に該当する箇所に必要事項をご記入ください。**また免責書類は、単なる参加申請書類ではありません。見学申し込みの際は、内容をよくお読みになり、理解いただき、納得の上、署名いただけるようお願いします。少しでも内容等に納得いただけない場合は、見学はできませんので、ご了解願います。